１０月３０日（金）・視覚障害の学習（５年生）



今日は社会福祉協議会の方々に来ていただき、視覚障害について学習しました。

アイマスクをつけて廊下を歩きます。

「こわ！」

「手ださな周りがわからへん！」

実際に体験してみると分かることがたくさんあります。





「一人やったらむりやなあ。」

「補助の人がおったら安心できるわ。」

それぞれの気づきがたくさん出てきました。

次は視野が狭くなったりぼんやりしたりする体験をします。





買い物をするにも大変さがあります。

「優しい店員さんがいたら嬉しいよね。」

色味も分かりにくいものがあります。

「黄色は見やすいものと見にくいものがありました。」

「背景にもよるね！」

生活の中に落とし込んで考えました。



実際に体験することで分かること、その人の立場に立って分かること、今回の体験で学んだことの一つです。体験を通じて、相手のことを考えられるようになってきています。福祉についての考えが深まった体験でした。